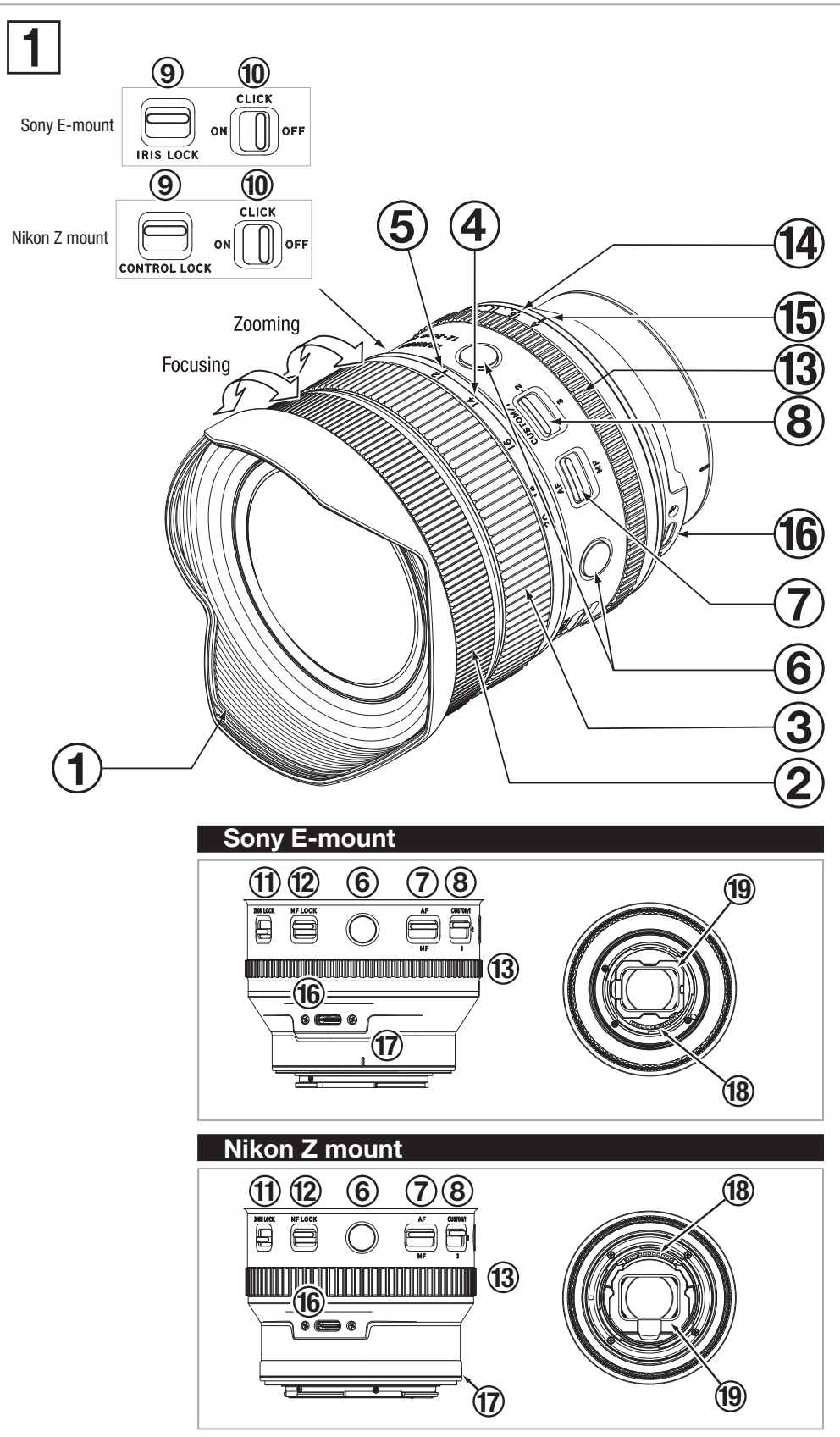


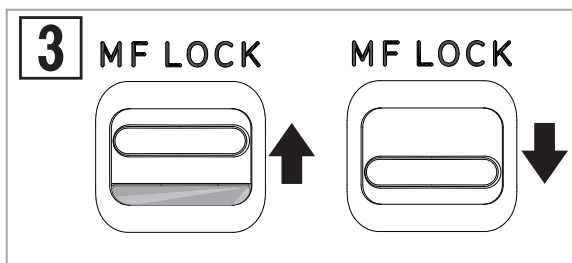
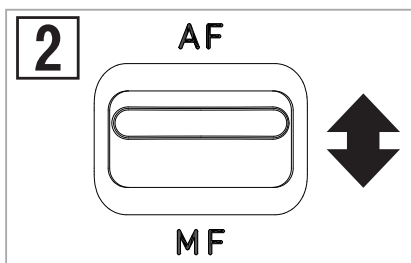
TAMRON

Model: A084 Owner's manual

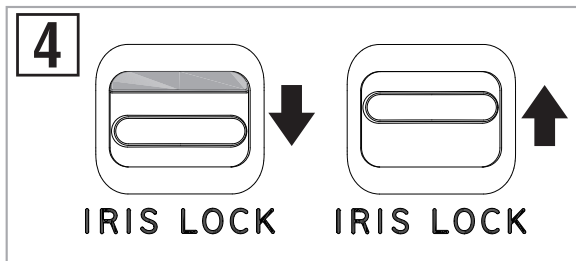
12-20mm F2.8

For Sony E-mount
For Nikon Z mount

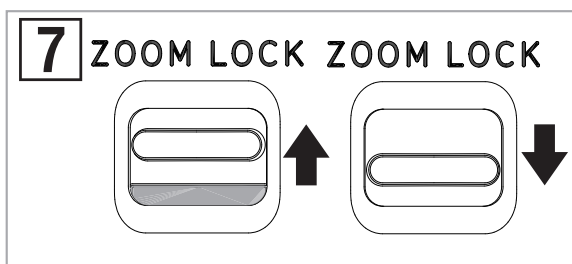
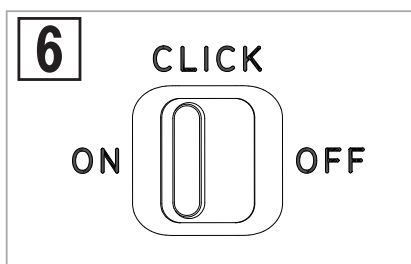
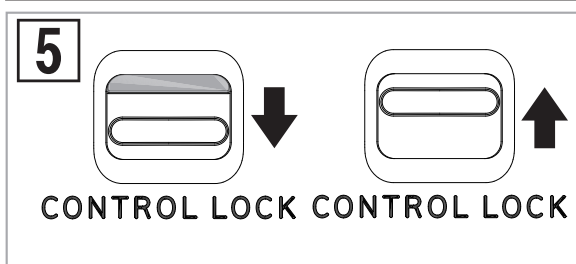




Sony E-mount

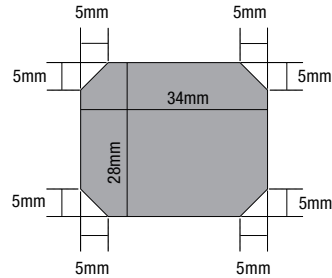
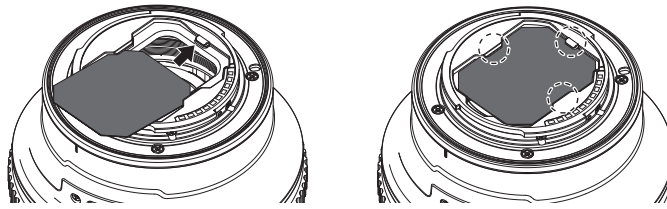


Nikon Z mount



Sony E-mount

8

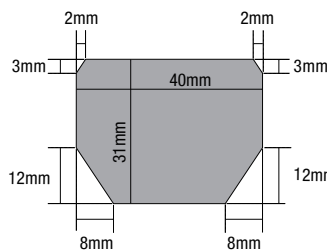
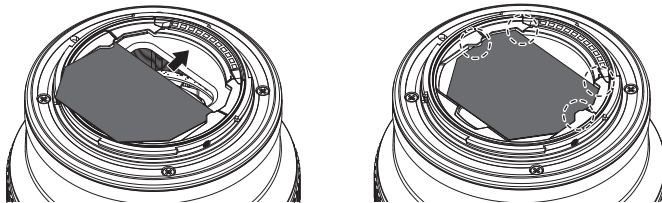


Rear Filter
For Sony E-mount

Thickness: 0.2mm or Less

Nikon Z mount

9



Rear Filter
For Nikon Z mount

Thickness: 0.2mm or Less



* The CE Marking is a directive conformity mark of the European Community (EC).

* Das CE-Zeichen entspricht der EC Norm.

* La marquage CE est un marquage de conformité à la directive CEE (CE).

* La marca CE es marca de conformidad según directiva de la Comunidad Europea (CE).

* Il marchio CE attesta la conformità alla direttiva della Comunità Europea (CEE).

* CE标志表示符合欧洲共同体 (EC) 指标



The EEC Conformity Report applies to the Council Directive 2014/30/EU, 2011/65/EU and is used by Tamron Co., Ltd., manufacturer of this product.

Important information about software:

https://s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/tamron-docs/consumer/support/download/inst/a084/a084_oss.pdf

日本語

タムロンレンズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、このレンズを取りつけてご使用になるカメラの取扱説明書も、併せてお読みください。お読みになった後は本取扱説明書を大切に保管してください。
本レンズをお使い頂く上での安全上のご注意は、「タムロンレンズ安全上のご注意」に詳しく記載されておりますので、そちらも必ずお読みください。

❗ ・不都合が生じる恐れがある注意事項が書かれています。

📖 ・基本操作に加えて知っておいていただきたい事項が書かれています。

各部の名称（図 1 参照）

- | | |
|---|------------------------|
| ① レンズフード | ② フォーカスリング |
| ③ ズームリング | ④ 焦点距離目盛 |
| ⑤ 焦点距離指標 | ⑥ フォーカスセットボタン |
| ⑦ AF/MF 切り替えスイッチ | ⑧ カスタムスイッチ |
| ⑨ IRIS ロックスイッチ (Sony E-mount) / コントロールロックスイッチ (Nikon Z mount) | ⑩ クリック ON/OFF スイッチ |
| ⑪ ズームロックスイッチ | ⑫ MF ロックスイッチ |
| ⑬ 絞りリング (Sony E-mount) / コントロールリング (Nikon Z mount) | ⑭ F 値目盛 (Sony E-mount) |
| ⑮ F 値指標 (Sony E-mount) | ⑯ コネクターポート |
| ⑰ レンズ取付指標 | ⑱ 信号接点 |
| ⑲ リアフィルターホルダー | |

主な仕様

モデル	A084
焦点距離	12 - 20 mm
明るさ	F2.8
画角（対角）	121° 58' - 94° 30'
レンズ構成	12 群 17 枚
最短撮影距離（MOD）	0.18m (Wide) / 0.28m (Tele)
最大撮影倍率	1:5.8 (Wide MOD) / 1:9.1 (Tele MOD)
フィルター径	装着不可 ¹⁾
最大径	ø 90 mm
長さ	119.3 mm / Sony E-mount, 121.3 mm / Nikon Z mount
質量	570 g / Sony E-mount, 585 g / Nikon Z mount
センサーサイズ	フルサイズ
コネクタータイプ	端子形状：USB Type-C

❗ ・長さ：レンズ先端からマウント面までの距離。
・仕様・外観は、お断りなく変更する場合があります。

¹⁾ リアフィルター装着可能

カメラへの取り付け・取り外し

レンズの後キャップを外し、レンズ取付指標⑰とカメラ側のマウント指標を合わせてはめ込みます。Sony E-mount用はレンズを時計回りに、Nikon Z mount用はレンズを反時計回りにロックがかかるまで回します。取り外すときは、カメラ側のレンズ取り外しボタンを押しながら、取り付け時とは逆回りに回して取り外します。

❗ ・カメラの電源 OFF の状態で取り付け・取り外しを行ってください。

📖 ・詳しくはご使用カメラの取扱説明書を併せてご覧ください。

フォーカスモードの切り替え（図 1, 2 参照）

■ AF/MF の切り替え（図 1, 2）

オートフォーカス（AF）で撮影する場合は、カメラ側の設定と AF/MF 切り替えスイッチ⑦の両方を AF にします。（図 2）

マニュアルフォーカス（MF）で撮影する場合は、カメラ側の設定と AF/MF 切り替えスイッチ⑦の両方又はどちらか片方を MF にします。MF 時はフォーカスリング②を回してピントを合わせてください。（図 1, 2）

❗ ・AF 撮影時、被写体によっては AF が合いにくい場合があります。
・Sony E 用で AF/MF コントロールボタンを装備したカメラをお使いの場合、AF 動作時に AF/MF コントロールボタンを押すと一時的に MF へ切り替えることができます。MF 動作時にレンズの設定が AF、カメラの設定が MF の場合、AF/MF コントロールボタンを押すと一時的に AF へ切り替えることができます。
・Nikon Z 用で AF 撮影時にコントロールリング⑬を回すと、カメラで設定した機能を利用することができます。

📖 ・詳しくはご使用カメラの取扱説明書を併せてご覧ください。

MF ロックスイッチ（図 1, 3 参照）

フォーカスリング②の操作をロックします。AF 撮影時 / MF 撮影時の両方で設定可能です。

- ・フォーカスリングロック：MF ロックスイッチ⑫をズームリング側に切り替えます。（図 3）
- ・フォーカスリングロック解除：MF ロックスイッチ⑫をカメラ側に切り替えます。（図 3）

フォーカスセットボタン (図 1 参照)

フォーカスセットボタン⑥を押すことにより、カメラ側で割り当てた機能を使用することができます。
詳細はカメラの取扱説明書をご覧ください。

コネクターポート (図 1 参照)

コネクターポート⑩を搭載したレンズに、TAMRON の接続用ケーブル (別売) を介してコンピュータに接続し、専用のアプリケーション “TAMRON Lens Utility™” を用いることで、ファームウェアのアップデート又はフォーカスセットボタン⑥に好みの機能を登録することができます。
詳細は “TAMRON Lens Utility” のオンラインヘルプ (下記 URL) をご覧ください。
<https://www.tamron.com/jp/consumer/soft/lensutility/>

- TAMRON の接続用ケーブル (別売) は、コネクターポート搭載の TAMRON レンズをコンピュータへ接続するため以外の目的で使用しないでください。
- TAMRON の接続用ケーブル (別売) 使用時におけるデータの消失・破損に関しては、当社は一切の責任を負いかねます。

カスタムスイッチ (図 1 参照)

カスタムスイッチ⑧で、専用のアプリケーション “TAMRON Lens Utility” を用いてレンズに登録した機能を切り替えることができます。

絞りリング (Sony E-mount 1, 4 参照)

絞りリング⑬で絞りをオート設定、またはマニュアル設定のどちらかに選択できます。(図 1)
F 値目盛⑭を「A」に合わせるとオート設定に、「F2.8～F16」に合わせるとマニュアル設定になります。

IRIS ロックスイッチ

絞りリング⑬を F 値目盛⑭の「A」で固定、または「F2.8～F16」の間で固定します。

- 「A」(オート設定)で固定：絞りリング⑬のF値目盛⑭を「A」でF値指標⑮に合わせて、IRISロックスイッチ⑨をカメラ側に切り替えます。(図 4)
- 「F2.8～F16」(マニュアル設定)で固定：絞りリング⑬のF値目盛⑭を「F2.8～F16」でF値指標⑮に合わせて、IRISロックスイッチ⑨をカメラ側に切り替えます。(図 4)
- IRISロックスイッチ⑨を使用しない場合は、ズームリング側に切り替えます。(図 4)

- 絞りリングを「A」(オート設定)にするとカメラ側で絞り調整ができます。「F2.8～F16」(マニュアル設定)にするとレンズで絞り調整が可能になりカメラでは絞り調整ができなくなります。
- 詳しくはご使用カメラの取扱説明書を併せてご覧ください。

コントロールリング (Nikon Z mount 図 1, 5 参照)

絞りや露出などの調整機能を任意にコントロールリング⑬に割り当てることが出来ます。(図 1)

コントロールロックスイッチ

絞りや露出などの調整を、カメラ側で行うか、コントロールリング⑬にてレンズ側で行うか選択できます。(図 1, 5)

- カメラ側で調整(ロックオン)：コントロールロックスイッチ⑨をカメラ側に切り替えます。(図 5)
- レンズ側で調整(ロック解除)：コントロールロックスイッチ⑨をズームリング側に切り替えます。(図 5)

- 詳しくはご使用カメラの取扱説明書を併せてご覧ください。

クリック ON/OFF スwitch⑩ (図 1, 6 参照)

絞りリング⑬ (Sony E-mount) およびコントロールリング⑬ (Nikon Z mount) のクリック の ON/OFF 切り替えが可能です。用途に応じて使い分けられます。(図 1, 6)

- クリック ON: 確実に操作したいときに、リングを一目盛ずつ動かさせます。(図 6)
- クリック OFF: シームレスなリング操作が可能でクリック音が無いため、動画撮影時におすすめです。(図 6)

ズーミング (図 1 参照)

ズームリング③を回して、希望の焦点距離 (ズームの位置) に合わせます。

ズームロックの切り替え (図 1, 7 参照)

ズームリング③を焦点距離 12mm または 20mm の位置で回転しないように固定することができます。

- ズームロック：焦点距離目盛④の12mmまたは20mmを焦点距離指標⑤に合わせます。
ズームロックスイッチ⑪をズームリング側に切り替えます。(図 7)
- ズームロック解除：ズームロックスイッチ⑪をカメラ側に切り替えます。またズームリング③を回転させるとロックを解除できます。(図 7)

リアフィルターホルダー (図 8, 9 参照)

本レンズにはリアフィルターホルダー⑨が搭載されています。市販のシートタイプのフィルター (厚さ 0.2mm 以下) を切り取ってホルダーに差し込んでご使用ください。装着の際はズームリング③をテレ端 20mm にすると差し込みやすくなります。

■ 装着方法

Sony E-mount：図 8 記載のサイズにシートフィルターを切り取って、リアフィルターホルダー⑨に差し込んでください。

Nikon Z mount：図 9 記載のサイズにシートフィルターを切り取って、リアフィルターホルダー⑨に差し込んでください。

- 装着する時はフィルターが図 8, 9 の○印の部分に固定されているか確認してください。しっかり固定されていないと、フィルターが外れてしまう場合があります。
- 後部のレンズに注意してフィルターを差し込んでください。(図 8, 9)
- フィルターは 1 枚のみ使用できます。
- フィルターによってはゴーストが出る場合があります。

！ ラッピングクロスについて

- ・付属のラッピングクロスはレンズを傷から守る目的で作られており、落下・衝撃からの保護機能はありません。
- ・雨や摩擦で色落ちや変色、伸縮が発生する場合があります。
- ・レンズを収納して運ぶ際は、転がり落ちないようにご注意ください。
- ・レンズ面や液晶画面などを拭くクリーニングクロスとしては使用できません。
- ・表面に付着した汚れや水分は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナー、アセトンなどの溶剤や、漂白剤、揮発性の高い化学薬品は、素材の変質や色落ち、劣化の原因となりますので使用しないでください。

ラッピングクロスの材質：ポリエステル 100%

ご使用上のご注意

- ・最短撮影距離を短くするために、インターナルフォーカス方式を採用しています。無限遠に満たない撮影距離で撮影した場合、他のフォーカス方式のレンズと比較して、画角が広がる場合があります。
- ・フードや鏡筒によりフラッシュ光が遮られる場合があります。事前に試写することをお勧めいたします。
- ・カメラの表示システムの違いにより、開放 F 値、及び最小絞り F 値が仕様と異なった値で表示される場合がありますが、異常ではありません。
- ・レンズの信号接点[®]には、指を触れないようにしてください。誤作動の原因になります。
- ・温度が急激に変化すると結露が生じ、故障の原因となります。
- ・最前面のレンズは防汚コートを採用しています。レンズ面についたゴミをブロアーなどで除去した後、乾拭きを行ってください。
- ・レンズの清掃にベンジンやシンナーなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。
- ・レンズは、風通しがよく、ゴミやホコリの少ない場所に保管してください。
- ・レンズの清掃や保管方法、カメラとの互換性などのサポート情報はこちらをご覧ください。
<https://www.tamron.com/jp/consumer/support/>

TAMRON

日本語

タムロンレンズ安全上のご注意

安全のため、ご使用前には必ずこの「タムロンレンズ安全上のご注意」と取扱説明書をお読みください。
お読みになった後は、いつでも必要な時に取り出せるように、保管してください。
この説明書では、危険をその内容、程度に応じ、次の2種類に分けています。



警告

この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- レンズやレンズをつけたカメラを太陽や強い光源に向けてのぞいたり、撮影したりしないでください。失明やレンズ、カメラの故障、火災の原因となります。
- 分解したり、修理や改造をしないでください。
レンズやカメラの損傷の原因になります。
- レンズは乳幼児の手の届くところへは置かないでください。
落ちたり、倒れたりして怪我をする恐れがあります。



注意

この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があります。または物的損害が発生する可能性があります。

- 日光が直接あたるところや、自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。内部の部品へ影響を与え、火災の危険となる場合があります。
- 使用しないときは、レンズキャップを必ず付けてください。
- レンズをカメラに装着する場合は、レンズとカメラを正しくセットし、きちんとロックされたことを確認してください。
正しく装着されていない場合、レンズが外れなくなる、外れて落下する等、故障やけがの原因になります。
- レンズは撮影以外の用途には使用しないでください。
- 三脚にレンズを取り付けたまま移動しないでください。
- コネクターポート搭載のレンズに関して、
1) 専用のアプリケーション (TAMRON Lens Utility™) でレンズのカスタマイズを行う際、レンズを安定した場所に置いてください。落としたり衝撃を与えたりしないように十分にご注意ください。
- 2) コンピュータと接続する際はTAMRONの接続用ケーブル (別売) をお使いください。
- 3) コネクターポート部分に指や金属が触れないようにしてください。また、ごみや水などを付着させないでください。コネクターポート部分に汚れが付着すると、接触不良の原因になります。
- 当社製品以外のアクセサリを使用した場合の故障や発火などの事故による損害につきましては、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のタムロンレンズの修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。